



# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

- 1.1. 製品名 : まくぴか (展着剤)  
1.2. 用途 : 展着剤  
1.3. 会社情報 : 会社名 石原産業株式会社  
住所 大阪市西区江戸堀1丁目3番15号  
担当部門 三重県四日市市石原町1番地  
石原産業株式会社環境・安全衛生統括部  
電話:059-345-6205 FAX:059-345-6206  
1.4. 緊急連絡先 : 石原産業株式会社 バイオサイエンス営業本部 生産技術部  
電話:059-345-6118 FAX:059-345-6180  
1.5. 作成日 : 2004年6月11日  
改訂日 : 2016年3月10日⑤

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先 : 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

## 2. 危険有害性の要約

### 2.1. GHS分類

#### 物理化学的危険性:

爆発物	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

#### 健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	区分外
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類対象外
急性毒性(吸入:ミスト)	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分外
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性:	
水生環境有害性(急性)	区分2
水生環境有害性(長期間)	区分2
オゾン層有害性	分類できない

## 2.2. ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	H320 眼刺激 H401 水生生物に毒性 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き:

### 【安全対策】

安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。

P264	取扱い後は手をよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

### 【応急措置】

応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。

P305 + P351 + P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当を受けること。
P391	漏出物を回収すること。

### 【保管】

保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。

### 【廃棄】

廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。

P501	内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。
------	---------------------------------------

## 2.3. その他の危険有害性: 特になし

## 3. 組成及び成分情報

3.1. 化学物質・混合物の区分: 化学物質

### 3.2. 成分

一般名	展着剤
化学名	ポリエーテル変性シリコンオイル
含有率	100%
官報公示整理番号 化審法	成分登録保証
官報公示整理番号 安衛法	
CAS No.	117272-76-1

## 4. 応急措置

### 4.1. 応急措置の記載

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を石鹸と水で洗うこと。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗浄すること。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は取り外す。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合医師の診察/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受けること。

応急措置をする者の保護: 医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。

- 4.2. 最も重要な兆候及び症状 : データなし
- 4.3. 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じて処置すること。

## 5. 火災時の措置

- 5.1. 消火剤 : 水, 泡消火剤, 粉末消火剤, 二酸化炭素
- 5.2. 特有の危険有害性 : 加熱および火災により有害な蒸気/ガスが生成されることがある。
- 5.3. 消火方法 : 小さな火災の場合は粉末・炭酸ガス・泡消火器で消火を行い、消火活動は風上より行う。  
大規模火災の場合は、泡消火剤等を用いて空気を遮断する。  
流出水は環境に有害性の懸念あり。
- 5.4. 消火を行う者の保護 : 消防士は、防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸器(SCBA)を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :  
関係者以外の立ち入りを禁止する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。十分な換気を確保する。適切な保護具を着用する。
- 6.2. 環境に対する注意事項 : 安全を確認してから、流出防止の措置をとる。環境への放出を避けること。
- 6.3. 回収、中和、封じ込め及び浄化の方法 : 少量の場合は、土砂、ウエス等に吸着させて回収する。  
全ての着火源を取り除く。  
大量の漏出: 危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。可能な場合は漏出物が広がるのを防正すること。プラスチックのシートで覆い、拡散を防止する。バーミキュライト、砂、土などの不燃性材料を用いて製品を吸収し、廃棄のため容器に収める。水路、下水道、地下又は密閉地域への流入を防ぐ。  
少量の漏出: 布等の吸収材で拭き取る。残った汚染を除去する為に床をよく清掃すること。  
元の容器に回収して再使用することは絶対に避けること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 7.1. 取扱いの注意

- 技術的対策 : 特になし。
- 局所排気全体換気 : 適切な換気を行う。
- 注意事項 : 取扱い/保管は慎重に行うこと。取扱い後は手をよく洗うこと。環境への放出を避けること。排水路に流してはならない。
- 安全取扱い注意事項 : ミストや蒸気を吸入しないこと。眼に入らないようにする。
- その他 : 危険物第4類第3石油類であり、取扱は消防法の定めに従って使用する。

## 7.2. 保管上の注意

- 技術的対策 : 特になし。
- 適切な保管条件 : 容器を密閉しておくこと。子供の手の届かないように保管すること。直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。
- 混触禁止物質 : 『10. 安定性及び反応性』を参照。
- 安全な容器包装材料 : 元の容器で保管する。
- その他 : 危険物第4類第3石油類であり、取扱は消防法の定めに従って保管する。

## 8. ばく露及び保護措置

- 8.1. 管理濃度 : 設定されていない
- 8.2. 許容濃度 : 設定されていない
- 8.3. ばく露防止・軽減措置
  - 設備対策 : 洗眼設備を設置する。
  - 保護具
    - 呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。
    - 保護眼鏡 : 側板付安全眼鏡を着用する。
    - 保護手袋 : 保護手袋を着用すること。
    - 保護衣 : 特別の保護具は必要ない。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 9.1. 外 観 等 : 無色透明液体
- 9.2. 臭 味 : ポリエーテル臭
- 9.3. pH : 5~7
- 9.4. 融 点 : なし
- 9.5. 沸 点 : なし
- 9.6. 引 火 点 : 178°C(開放式), >94°C(密閉式)
- 9.7. 可 燃 性 : 可燃性液体
- 9.8. 自然発火性・水反応性 : なし
- 9.9. 自己反応性・爆発性 : なし
- 9.10. 蒸 気 圧 : データなし
- 9.11. 蒸 気 密 度 : データなし
- 9.12. 比 重 : 1.02 (25°C)
- 9.13. 溶 解 度 : 水に可溶
- 9.14. n-オクタノール・水分配係数 : データなし
- 9.15. 分 解 温 度 : データなし
- 9.16. 粘 度 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

- 10.1. 反 応 性 : データなし(自己反応性なし)
- 10.2. 安 定 性 : 通常の条件下で安定
- 10.3. 避けるべき条件 : 特になし
- 10.4. 混触危険物質 : 強酸化剤
- 10.5. 危険有害な分解性生物 : 加熱又は燃焼により下記の分解生成物を発生する可能性がある。  
一酸化炭素, 二酸化炭素等の酸化炭素類、完全燃焼により生成する微量の炭素化合物。二酸化珪素。ホルムアルデヒド。

## 11. 有害性情報

- 11.1. 急性毒性 : 経口 LD<sub>50</sub> >2000mg/kg (ラット♂, ♀)  
 経皮 LD<sub>50</sub> >4000mg/kg (ラット♂, ♀)  
 吸入 データなし
- 11.2. 皮膚刺激性 : 刺激性なし(ウサギ)
- 11.3. 眼刺激性 : 中程度の刺激性あり(ウサギ, P.II=0.0)
- 11.4. 感作性 : 皮膚感作性:感作性なし  
 呼吸器感作性:データなし
- 11.5. 変異原性 : データなし
- 11.6. 発がん性 : データなし
- 11.7. 生殖毒性 : 生殖細胞変異原性 Ames Test 陰性
- 11.8. 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし
- 11.9. 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
- 11.10. 吸引性呼吸器有害性 : データなし

## 12. 環境影響情報

- 12.1. 生態毒性 : 水生環境有害性(急性) コイ LC<sub>50</sub> 4.2mg/L(96 時間)  
 オオミジンコ EC<sub>50</sub> 15mg/L(48 時間)  
 藻類 EbC<sub>50</sub> 7mg/L(72 時間)  
 ErC<sub>50</sub> >16mg/L(72 時間)
- 水生環境有害性(長期間)  
 コイ NOEC 3.2mg/L(96 時間)  
 オオミジンコ NOEC 5.6mg/L(48 時間)  
 藻類 NOEC 2mg/L(72 時間)
- 12.2. 残留性・分解性 : データなし
- 12.3. 生態蓄積性 : データなし
- 12.4. 土壌中の移動性 : データなし
- 12.5. オゾン層への有害性 : 本品の成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13. 廃棄上の注意

内容物／容器は、国／都道府県／市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

- 13.1 内容物の廃棄 : 焼却処理。その際、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。また、必要に応じて防塵マスク等の保護具の着用をお願い致します。廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。本物質を下水や給水設備に流さないこと。
- 13.2 容器の廃棄 : 内容物を使い切った後、適切に処理する。

## 14. 輸送上の注意

### 14.1. 国際規制

- 国連番号 : 3082
- 国連分類 : 9
- 包装等級 : III
- 品名 : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.  
 (ポリエーテル変性シリコンオイル)
- 航空規制情報 : ICAO, IATA の規制に従う
- 海上規制情報 : IMDG Code の規制に従う
- 海洋汚染物質 : 該当

## 14.2. 国内規制

- 陸上規制情報 : 消防法の規則に従う
- 航空規制情報 : 航空法の規制に従う
- 海上規制情報 : 船舶安全法の規制に従う

## 14.3. 特別の安全対策

- : 消防法での危険物第4類第3石油類であり、消防法の定めに従う。  
定められた密閉の袋に入れ、運搬に際しては、箱の落下損傷がないよう積み込み荷崩れの防止と水漏れや乱暴な取扱を避ける。

## 15. 適用法令

- 農薬取締法 : 農薬登録番号 第 21216 号
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 消防法 : 危険物第 4 類第 3 石油類(水溶性)
- 労働安全衛生法 : 第 57 条の 2(通知対象物質) 該当しない
- 有機則 : 第 2 種有機溶剤
- 化審法 : 該当しない
- 化管法 : 第 1 種指定化学物質 該当しない  
第 2 種指定化学物質 該当しない

## 16. その他の情報

石原の農薬(石原産業株式会社)

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ

石原テレホン相談室

0120-1480-57(フリーダイヤル)

※石原バイオサイエンス㈱の全国の支店のうち、農家の皆様の最寄りの事業地にかかるようになっていきます。

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

- |                   |       |                        |
|-------------------|-------|------------------------|
| 中毒110番 一般市民専用電話   | (大 阪) | 072-727-2499(情報料無料)    |
|                   |       | 365日 24時間対応            |
|                   | (つくば) | 029-852-9999(情報料無料)    |
|                   |       | 365日 9~21時対応           |
| 中毒110番 医療機関専用有料電話 | (大 阪) | 072-726-9923(1件 2000円) |
|                   |       | 365日 24時間対応            |
|                   | (つくば) | 029-851-9999(1件 2000円) |
|                   |       | 365日 9~21時対応           |

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき 2,000 円を徴収します。

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しています。

### 記載内容の取扱い

本 SDS の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。  
記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。